

市政記者各位

令和7年10月31日
経済観光文化局文化財活用課

ふくおか歴史文化遺産ウィーク

獅子フェス福岡 開催セレモニーを行います！



無形民俗文化財に指定・登録されている市内の獅子舞、^{はら}祓い獅子 計12団体が一堂に会する「獅子フェス福岡」を開催いたします。開催セレモニーには市長が出席し、出演団体との記念撮影等を行いますので、当日の取材についてご協力よろしくお願ひします。

開催セレモニー・イベント

【日時】 2025年11月3日(月・祝) 10:00~16:00 小雨決行
【会場】 福岡城潮見櫓前(福岡市中央区内2 舞鶴公園三ノ丸広場)
【内容】

10:00~ 開催セレモニー

- ・主催者挨拶(高島市長)
- ・記念撮影 等

10:15~ イベント開始

午前

- ・市内4団体 獅子舞披露
- ・祓い獅子5団体 三ノ丸広場巡回

午後

- ・県内2団体、県外1団体 獅子舞披露
- ・祓い獅子3団体 三ノ丸広場巡回



そのほか、獅子頭の展示・写真撮影スポット、ダンボール獅子頭づくりワークショップも行います。

イベントのポイント

POINT1 市内の獅子舞、祓い獅子 計12団体が一堂に会して初開催！

市内の指定文化財全4団体(香椎宮奉納獅子舞、今宿青木獅子舞、宇田川原豊年獅子舞、元岡獅子舞)と登録文化財8団体(下和白大神神社の獅子廻り、今泉若宮神社の獅子祭り、紺屋町子供獅子祭、荒江櫛田神社の獅子まわし、東入部熊本の獅子まわし、紅葉八幡宮獅子まつり、飯盛の夏越しの獅子回し、姪浜の獅子まわし)が一堂に会するイベントは今回が初開催です。

POINT2 九州初上陸の伊勢大神楽(三重県桑名市)も共演します！

県指定文化財の^{だいぶ}大分の獅子舞(飯塚市)、^{ひなしろ}蜷城の獅子舞(朝倉市)に加え、国指定重要無形民俗文化財の^{いせ だいかぐら}伊勢大神楽(三重県桑名市)も共演します。



「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」では市の歴史文化の魅力を集約して発信強化する期間をもうけ、文化財に親しみ、伝統文化などを体験することができるイベントを実施しております。公式HPはこちらから >>>



【主催】ふくおか歴史資源活用協議会

【問い合わせ先】

経済観光文化局文化財活用部文化財活用課
担当：馬場・堺
TEL：092-711-4982(内線2543)
FAX：092-733-5537

《備考》

日本の獅子舞のルーツは7世紀に中国大陸からもたらされたと考えられており、魔を払う力を持つ獅子は、日本各地で様々な芸能や儀礼に取り込まれていきました。現在、市内には2種の獅子文化が伝わります。それぞれの違いは下記の通りです。

【獅子舞とは】

舞を伴う獅子です。東区に1つ（県指定無形民俗文化財）、西区に3つ（いずれも市指定無形民俗文化財）の獅子舞が伝わります。現在でも、それぞれの獅子舞が伝わる地域の人々を中心として継承されています。神社の祭礼などで奉納されるほか、地域のイベントなどでも披露されます。

【祓い獅子とは】

舞を伴わない獅子です。行事の多くが夏に集中しており、24件の祓い獅子行事が福岡市無形民俗文化財として登録されています。かつて、高温多湿な夏季は病が流行りやすい季節でした。その時期に、獅子の持つ特別な力を借りて、それらを祓うことを願った人々の祈りから始められた行事だと考えられています。

【会場案内図】



※取材にお越しになる場合は、9時40分までに受付をお願いいたします。
受付後、撮影場所へご案内いたします。